

# 5 アクションプラン一覧 (1/4)

1 安全・安心で、元気あふれるまちづくり												
項目	課題と対応（必要性）	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ	
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	2030年		
(1) 土砂災害等に対する備え	平成30年7月豪雨災害の教訓を踏まえ、「自分の命は自分で守る」という住民の防災意識を向上させ、防災まちづくりの更なる充実を図るため、防災マップの作成支援や防災訓練を行う。		○	「自助・共助・公助」のバランスが取れた防災訓練を実施しよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練の企画・立案</li> <li>地域住民への参加の呼びかけ</li> <li>地域の実情に応じた避難マニュアル整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練の実施支援</li> <li>医師会、地域包括支援センターなどの参加団体との連絡調整</li> <li>訓練で使用する物品の購入等に伴う補助金の交付</li> </ul>	防災訓練を実施した地区数	4地区/年	4地区/年	4地区/年	4地区/年	P10
(2) 避難行動要支援者への支援	要支援者名簿の提供先が多岐にわたるため、地域団体ごとの役割分担を明確にし、相互に連携して取り組めるよう支援を行う。		○	要支援者を地域で支えよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者の個別訪問、状況把握及び個別避難計画作成の協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援者名簿を地域団体へ提供</li> <li>個別避難計画作成に係る連絡・調整、個別訪問</li> </ul>	対象者のうち、危険区域に居住し、かつ、家族等による支援を受けられない方について、個別避難計画を作成した人数	4/13地区	6/13地区	40人以上/年	40人以上/年	P11
(3) 地域コミュニティの活性化	様々な社会的要因の変化により、地域コミュニティの衰退が懸念されることから、持続可能な地域社会の実現を図るため、市民主体のまちづくりを推進する「ひろしまLMO」の設立に向けて、区役所等が連携協力し伴走支援を行う。	○		市民主体のまちづくりを推進する「ひろしまLMO」づくりに取り組もう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し合いの場の設置</li> <li>準備委員会での検討</li> <li>LMOの設立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>LMOづくりに取り組む地域の募集</li> <li>LMOの設立支援</li> <li>LMOの認定</li> </ul>	「ひろしまLMO」の認定地区数	-	-	10/13地区	13/13地区	P12
(4) 犯罪の起こりにくい安全なまちづくり	安全なまちづくりを進めるため、地域における危険な場所等を確認した上で、犯罪の抑止力になる防犯カメラや防犯灯の設置を支援する。		○	(ア) 地域の安全は地域で守ろう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>カメラ設置場所の検討・設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯カメラ設置補助申請等に係る支援</li> <li>防犯カメラ設置に係る補助金の交付</li> </ul>	防犯カメラ設置補助制度を活用した設置台数	5台/6年平均	5台以上/年	5台以上/年	5台以上/年	P13
				(イ) 防犯灯でまちを明るくしよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯灯の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防犯灯の設置</li> <li>防犯灯設置に係る補助金の交付</li> </ul>	防犯灯の新規設置台数	20か所/年	20か所/年	20か所/年	20か所/年	P14
(5) 交通事故のない安全なまちづくり	交通事故の件数は年々減少傾向にあるが、「ながらスマホ」などの交通マナーの低下（特に若年層）などが指摘されており、交通安全に対する意識の向上を図る。		○	交通ルールを遵守し、交通マナーを向上させよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全街頭キャンペーンの開催</li> <li>小中高等学校での自転車交通マナー教室の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全街頭キャンペーンの開催</li> <li>自転車交通マナー教室の開催支援</li> </ul>	交通安全街頭キャンペーン・自転車交通マナー教室の開催数	6回	6回以上/年	6回以上/年	6回以上/年	P15

## 5 アクションプラン一覧 (2/4)

2 みんなで支え合うまちづくり											
項目	課題と対応（必要性）	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	2030年	
(1) 認知症の人やその疑いがある人への支援	医師、社会福祉士、保健師等が、認知症支援あいカフェの新規設置や運営方法等について相談・助言を行うことで、認知症の人と家族の孤立化を防止し、地域で認知症の人と家族を支える取組を促進する。		○	認知症支援あいカフェを広めよう！	・地域団体や病院等法人による認知症支援あいカフェの設置、運営・運営協力	・認知症支援あいカフェの設置、運営、内容の充実に向けた助言 ・認知症支援あいカフェへの参加・運営協力の呼びかけ	認知症支援あいカフェの設置か所数				P16
					社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等	地域支援あい課	8/13 地区	9/13 地区	23 か所	28 か所	
(2) 高齢者の健康づくり、介護予防の推進	介護を要する高齢者の更なる増加などを見据え、地域団体等と連携して「通いの場」の設置を促すとともに、自ら介護予防や健康づくりに取り組む高齢者を増やす。		○	地域の介護予防活動に参加しよう！	・新たな介護予防拠点等の立ち上げ ・介護予防拠点等の運営と参加の呼びかけ	・理学療法士や作業療法士等のリハビリテーション専門職の派遣調整 ・介護予防拠点等の整備・運営に関する助言	通いの場の参加者数				P17
					地域の高齢者グループ、町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等	地域支援あい課	-	-	2,560 人	2,600 人	
(3) 地域ぐるみの子育て支援	子育て中の親子が利用しやすいよう、地域団体と連携し、子育てオープンスペースの実施回数や実施箇所数を増やすとともに、多世代交流など多様な実施内容を取り入れ、参加者数を増やす。		○	地域の子育てオープンスペースの参加者を増やそう！	・子育てオープンスペースの運営、設置 ・子育て世帯へ参加の呼びかけ	・保健師、子育て支援専門員（保育士）による子育てオープンスペースの運営の支援、新規立ち上げ支援 ・子育てオープンスペースの傷害保険等の費用負担	地域の子育てオープンスペースの参加者数				P18
					町内会、民生委員児童委員協議会、ボランティア	地域支援あい課	2,712 人	2,900 人	2,840 人	2,940 人	
(4) 地域共生社会の実現に向けた取組	医療介護関係者と地域団体等が地域における問題を把握し、地域生活課題として解決を試みることができる環境づくりを進め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域共生社会の実現を目指す。		○	(ア) 医療介護関係者と地域団体が連携した活動を増やそう！	・医師会や歯科医師会等の医療介護関係者への派遣依頼 ・研修会等の企画・運営	・医師会や歯科医師会等の医療介護関係者と地域団体との連絡・日程調整 ・地域住民や地域団体等と連携し、多世代・多分野の交流の場への展開支援	医療介護関係者と地域団体が連携した活動実施か所数				P19
					社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、各地域包括支援センター等	地域支援あい課	-	2/13 地区	43 か所	53 か所	
(5) 地域で取り組む生活習慣病予防	地域団体等と連携し、バランスの取れた食生活や適度な運動などの生活習慣の改善を促すとともに、生活習慣病等の発症予防・重症化予防のために、各種健診（検診）の重要性について普及啓発を行い、定期的に健診（検診）を受診することで健康寿命の延伸を図る。		○	(イ) 野菜摂取量を増やすため、地元の野菜を食べよう！ 【再掲】1-②	・対象者の個別訪問、状況把握及び個別避難計画作成の協力	・要支援者名簿を地域団体へ提供 ・個別避難計画作成に係る連絡・調整、個別訪問	対象者のうち、危険区域に居住し、かつ、家族等による支援を受けられない方について、個別避難計画を作成した人数				P11
					町内会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、学区自主防災会連合会	地域起こし推進課、地域支援あい課	4/13 地区	6/13 地区	40 人以上/年	40 人以上/年	
(5) 地域で取り組む生活習慣病予防	地域団体等と連携し、バランスの取れた食生活や適度な運動などの生活習慣の改善を促すとともに、生活習慣病等の発症予防・重症化予防のために、各種健診（検診）の重要性について普及啓発を行い、定期的に健診（検診）を受診することで健康寿命の延伸を図る。		○	(ア) 元氣じゃ健診を受けよう！	・巡回健診日の広報 ・地域の身近な方への受診呼びかけ	・巡回健診日の広報 ・地区担当保健師による生活習慣病等に関する健康教室の開催 ・元氣じゃけん食堂での健診のPR	特定健康診査受診率				P20
					社会福祉協議会、東区公衆衛生推進協議会、民生委員児童委員協議会、女性会、老人クラブ等	地域支援あい課	(参考値) 24.7% /2018年	35%	32%	42%	
					(イ) 野菜摂取量を増やすため、地元の野菜を食べよう！	・地元野菜を活用したレシピの開発・活用	・地元野菜を活用したレシピの開発支援 ・広報活動（健康教室等で紹介、区役所食堂でのレシピ配布、ホームページへの掲載）	地元野菜を活用したレシピの開発数			
すこやか食生活推進リーダー、すこやか食生活推進サポーター（仮称）	地域支援あい課	-	2 品/年	12 品		22 品					
(ウ) 運動習慣を身につけよう！	・ウォーキングマップの活用 ・身体活動や運動への取組についての声掛け	・健康ウォーキング推進者の育成支援 ・身体活動・運動の重要性についての普及啓発 ・屋外活動を行っているグループの立ち上げや継続支援	週1回以上、屋外活動を行っているグループがある地区数				P22				
	東区公衆衛生推進協議会、健康ウォーキング推進者、町内会、老人クラブ、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会等	地域支援あい課、公民館、東区スポーツセンター	6%	10%以上	13/13 地区	13/13 地区					

## 5 アクションプラン一覧 (3/4)

3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり												
項目	課題と対応（必要性）	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ	
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	2030年		
(1) 二葉の里歴史の散歩道などの活用	二葉の里歴史の散歩道の認知度をさらに上げていくために、外国人旅行者や幅広い世代に関心を持ってもらう取組を進める。		○	「ふたばの日」ガイドツアー参加者を増やそう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>四季折々の新コースなどガイドツアーの企画</li> <li>「定期ガイド」「特別コース」のガイドツアー実施</li> <li>ガイドスキルアップ研修の実施</li> <li>新規ボランティアガイドの勧誘と確保方策の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイドツアーの実施補助</li> <li>新たな広報手段の検討</li> </ul>	年間参加者数	815人	830人	871人	911人	P23
(2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進	都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。		○	身近な自然に親しもう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然観察会の企画・実施</li> <li>会の活動のPR</li> <li>牛田山ハイキングの企画・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者の申込受付</li> <li>広報活動</li> <li>新たな広報手段の検討</li> <li>牛田山ハイキングの企画・実施</li> <li>ハイキングコースの整備</li> </ul>	自然観察会やハイキングイベント等での年間参加者数	-	-	250人	300人	P24
(3) 地域資源を生かした住民主体の活動の推進	東区の魅力や活力をさらに高めていくために、地域資源を生かしたまちづくりを進める団体等に積極的に制度の情報提供を行い、活動する団体を増やす。		○	「魅力と活力向上推進事業補助金」	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな取組の検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助金の交付</li> <li>申請手続きの支援</li> <li>新たな取組への相談・助言</li> <li>制度の周知を図るための新たな広報手段の検討</li> </ul>	新規申請件数	4件	4件以上/年	2件以上/年	2件以上/年	P25
(4) 大学との地域連携によるまちづくり	大学が有する知的資源や学生のパワーを積極的に生かした連携事業に取り組むことで、学生・若者の地域への参画を促し、魅力と活力あるまちづくりを推進していく。		○	地域の大学と連携した取組を増やそう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな取組の検討</li> <li>連携事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな取組の検討</li> <li>連携事業の実施</li> </ul>	連携事業件数	-	-	19件/年	21件/年	P26
(5) スポーツにふれあう機会の充実	地元チームであるイズミメイプルレッズ広島の応援や、応援パネル展などを通じて、住民がスポーツにふれあう機会を充実させる。		○	地元のトップアスリートに応援しよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>選手の地域行事参加</li> <li>ハンドボール教室の開催</li> <li>東区応援隊への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イズミメイプルレッズ広島と地域との連携支援</li> <li>東区応援隊の企画・実施</li> <li>応援パネル展の実施、広報活動</li> </ul>	東区応援隊への参加者数	90人	100人	50人	50人	P27
(6) 都心に近い農業地域の活力向上	「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。		○	「木曜であい市」でおいしい地元野菜をアピールしよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>東区産の地元野菜の販売</li> <li>木曜であい市の生産者加入促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木曜であい市の広報</li> <li>木曜であい市の円滑な運営支援</li> </ul>	年間来場者数	4,444人/2017年 3,500人/2018年	4,000人	4,250人	4,500人	P28
(7) 地域の魅力の継承	子どもたちが地域の歴史や自然を学習する機会が少ないため、東区の魅力である地域資源を継続して伝えていく。		○	子どもたちに地域の魅力を伝えよう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの学習支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師と学校との連絡調整</li> <li>学校への事業紹介</li> </ul>	3者が学習支援を実施する学校等の数	4校/年	4校/年	7校/年	9校/年	P29

## 5 アクションプラン一覧 (4/4)

4 おもてなしの心あふれるまちづくり											
項目	課題と対応（必要性）	新規	継続	具体的な取組	役割		指標				取組シートページ
					地域・住民 上段：役割 下段：団体	東区役所 上段：役割 下段：主管課	現状・実績	2020年	2025年	※2025年以降は 改定後の目標値 2030年	
(1) 陸の玄関口であるJR 広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり	「エキキターレ」を活用するなど、季節ごとに実施されるイベントの内容の充実を図りながら、「エキキタ」の認知度を高めていく。		○	(ア) 「エキキターレ」をエキキタのにぎわい広場として盛り上げよう！	・利用機会を増やすための広報・誘致活動 ・にぎわいづくりイベント等の企画及び実施	・利用機会を増やすための広報・誘致活動 ・イベント実施及び行政等への申請手続きの支援	イベント等でのエキキターレの利用日数				P30
				エキキタまちづくり会議	地域起こし推進課	30日/年	30日/年	100日/年	150日/年		
				(イ) 「エキキタ・ドリミネーション」を、エキキタのインスタスポットに育てよう！	・エキキタ・ドリミネーションの実施 ・参加企業・店舗の拡大に向けた取組	・区の広報紙やSNS等による広報 ・新たにエキキタエリアへ進出する企業や店舗への参加依頼等、企業・店舗数の拡大に向けた取組 ・行政等への申請手続きの支援	参加企業・店舗数				P31
				エキキタまちづくり会議	地域起こし推進課	20企業・店舗	25企業・店舗	30企業・店舗	35企業・店舗		
			○	(ウ) 「ふたばの日」ガイドツアー参加者を増やそう！ 【再掲】3-1)	・四季折々の新コースなどガイドツアーの企画 ・「定期ガイド」「特別コース」のガイドツアー実施 ・ガイドスキルアップ研修の実施 ・新規ボランティアガイドの勧誘と確保方策の検討	・ガイドツアーの実施補助 ・新たな広報手段の検討	年間参加者数				P23
				二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会	地域起こし推進課	815人	830人	871人	911人		
			○	(エ) 「魅力と活力向上推進事業補助金」 【再掲】3-3)	・新たな取組の検討・実施	・補助金の交付 ・申請手続きの支援 ・新たな取組への相談・助言 ・制度の周知を図るための新たな広報手段の検討	新規申請件数				P25
				3人以上で構成される団体	地域起こし推進課	4件	4件以上/年	2件以上/年	2件以上/年		
(2) 産直市などによる交流の場の創出	「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。		○	「木曜であい市」でおいしい地元野菜をアピールしよう！ 【再掲】3-6)	・東区産の地元野菜の販売 ・木曜であい市の生産者加入促進	・木曜であい市の広報 ・木曜であい市の円滑な運営支援	年間来場者数				P28
				東区ふれあいもてなし市協議会	地域起こし推進課	4,444人/2017年 3,500人/2018年	4,000人	4,250人	4,500人		
(3) 公共空間(公園等)を活用した花づくり	花づくりを行える公園等の公共用地で、まだ活用されていない場所が見受けられるため、支援制度の広報に力を入れ、活動を充実・強化する。		○	東区を花でいっぱいにしよう！	・東区内公共用地等での花づくり ・花づくり団体への新規参加者の拡大に向けた取組 ・団体内での技術の共有等、継続的な活動とするための取組	・花づくりに必要な資材等の提供 ・新規花づくり団体を増やすための方策について検討 ・スキルアップのための講習会の企画・実施	花づくり活動団体数				P32
					花づくり団体	地域起こし推進課	40団体	42団体	50団体	55団体	